

地域医療

あがの市かわら版

第16号

糖尿病生活習慣病・予防治療センターで「糖尿病教室」を開催

あがの市民病院の開院と同時に糖尿病生活習慣病・予防治療センターがスタートしました。今年、院内の糖尿病ワーキンググループで準備・検討を重ね、9月29日から10月20日までの4回コースで「糖尿病教室」を開催しました。あがの市民病院で治療中の方が毎回約30人参加し、熱心に参加されました。



糖尿病教室の様子



左から4人目が古川先生

古川先生から、糖尿病とその治療、合併症についての講義が3回あり、併せて薬剤師、検査技師、管理栄養士、理学療法士、看護師から講義や実践指導がありました。参加者の皆さんは、会場までエレベーターを使わず階段を使ったりと意識の高い方が多く、「講義がわかりやすく、これからの治療に役立てたい。」「食事療法の大切さがあった。」「時々やってもらいたい。」等の声が聞かれ、好評でした。



瓢湖の白鳥 今年の初飛来

あがの市民病院の駐車場が完成!!

あがの市民病院正面玄関前の大駐車場が完成し、9月1日から利用開始となりました。約320台の車を止めることができる駐車スペースには、多くの来院者の車が行き来しています。



新潟大学医学部「健康講座塾」好評開催中!!

新潟大学医学部健康講座塾が6月から始まり、9月は2講座、10月も2講座を開催しました。講師とテーマは次のとおりです。9月12日 循環器内科講座 『血管の老化を防ぐには』

南野 徹教授

9月27日 整形外科講座 『栄養（食事）は基本』

遠藤直人教授

10月4日呼吸器・感染症内科講座 『冬に怖い呼吸器感染の予防』

菊地利明教授

10月25日 整形外科講座 『百歳健康の生活とは?』

遠藤直人教授



南野教授による健康講座塾



菊地教授による健康講座塾

講演後、あがの市民病院の職員（管理栄養士、理学療法士、薬剤師）から、それぞれの講演と関連した実践指導が行われました。毎回、申し込み開始の日から多くの申し込みがあり、各回80〜100人の参加がありました。「専門医の先生方のお話は興味深く、新しい知識を得ることで張りのある生活を続けたい。」「老化を防ぐには毎日の規則正しい生活、自分で実践することが大事とわかった。」と、メモをとりながら熱心に受講される姿が見られました。今年度の講座塾は、新潟大学医学部の先生方のご協力を得て2月まで続きます。

発行：阿賀野市 民生部 地域医療推進課  
平成28年11月7日  
TEL 0250-61-2503（直通）  
FAX 0250-62-0281  
E-mail: chiikiiry@city.agano.niigata.jp